

PLAN(計画)

自己評価

事務事業
番号

11

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴					有
事務事業名	健康相談事業						
予算科目	4 款 1 項 4 目						
予算事業名	生活習慣病対策費						
総合計画での位置づけ	健康管理・意識を高める						
担当課	健康福祉課	担当課長	國寄 和幸				
事業担当者	持松 可奈子		一次評価者	稲永 みき			
事業の性格	法定事務						
法令根拠等	健康増進法						
事業の対象	全住民						
事業の目的	住民の心身の健康問題および不安に応じ、適切な医療機関・専門相談窓口へつなげ、健康の保持および増進を図る。						
実施期間	開始年度	昭和 36 年度から					
	終了年度	平成 年度まで					
事業の内容	ヘルスC&Cセンターの保健師・管理栄養士、および九州大学久山町研究室医師が健康相談を実施している。随時、相談に対応するため医師・保健師の体制を整えている。 また、相談を通じて保健指導を行うことにより、住民自身が疾病予防に取り組むよう働きかけている。						
目的達成の指標	健康相談実施者数(延べ人数)						
	区分年度	単位	29 年度	30 年度	31 年度	32年度	
	目標	人	160	160	160	160	
	実績	人	180	161			
指標設定の考え方	健康相談により住民の健康問題や不安等に対処することができるため。						
事業遂行時懸案事項等	健康相談事業について周知活動の充実を図る必要がある。						
事業実施時懸案事項対応等	周知活動として、従来は町の保健事業(健康診断、健康教育、訪問指導)や広報等でPRしていたが、まつり久山、ウォーキングイベントなど、住民の集まる場面で広く周知を行った。						

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 255 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項目	29 年度予算	30 年度予算	31 年度予算	32 年度予算
事務量	① 人工数	0.35	0.31	0.31
	② 人件費単価	7,381	7,350	7,196
	③ 補助事業人件費			
	人件費(①×②-③)	2,583	2,278	2,230
事業費	直接事業費	4	4	4
	人件費	2,583	2,278	2,230
	合計	2,587	2,282	2,234
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	2,587	2,282	2,234
	合計	2,587	2,282	2,234

事業費計画

(千円)

区分/年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度	33 年度
目標	4	4	4	4	4
実績	4	4			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度
広報・イベントなど集団を対象とした周知活動	回	45	40	40	40
		39	38		
個人を対象とした周知活動	件	3,000	3,000	3,000	3,000
		3,585	3,110		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 249 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項目	29 年度決算	30 年度予算	30 年度決算
事務量	① 人工数	0.35	0.31
	② 人件費単価	7,129	7,350
	③ 補助事業人件費		0
	人件費(①×②-③)	2,495	2,278
事業費	直接事業費	4	4
	人件費	2,495	2,278
	合計	2,499	2,282
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	2,499	2,282
	合計	2,499	2,282

実施備忘録

--

CHECK(評価)

自己評価	評価者	持松 可奈子
------	-----	--------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	5	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		A
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		A
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	5	
③公平性・透明性		A
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	5	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 重点化	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持	<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> 事業完了	<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

住民の健康増進および心身の健康に関する不安の解消のため、必要な事業である。町のヘルスC&Cセンターに九州大学久山町研究室があり、健康相談に従事する医師が当番制で常駐しており、町の保健師、管理栄養士、看護師も随時対応できるよう体制を整えている。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

今後も周知を継続して行い、住民が利用しやすい体制を整えていく。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	稲永 みき
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		A
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	5	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		A
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		A
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	5	
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		A
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	5	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了

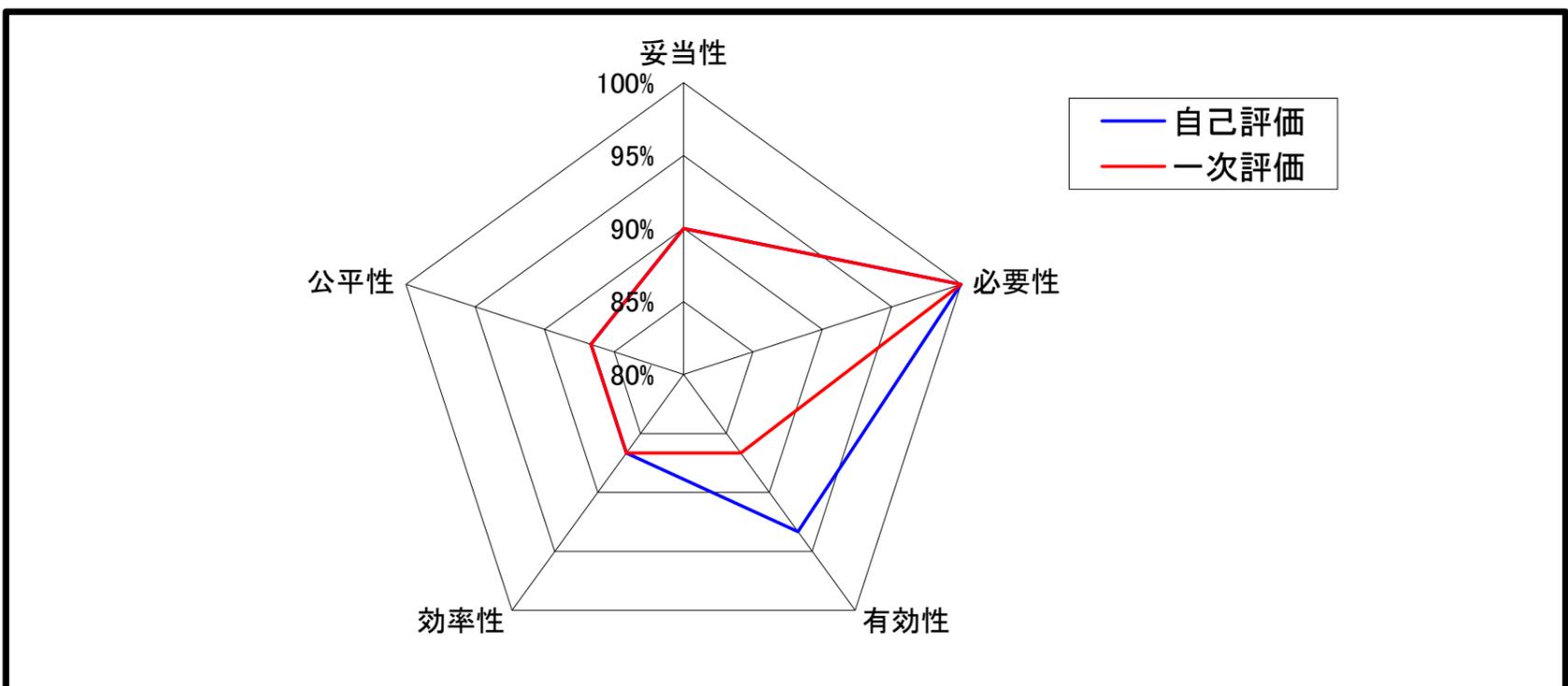


見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

住民の健康問題に関し、九大研究室医師が毎日常駐し対応できる体制は本町のみシステムであり、住民の健康管理および健康問題を解決するうえで、重要な事業である。健診結果を基にした個別対応を実施しており、今後もあらゆる機会に周知を行い、住民の健康管理に役立てられるように事業の継続が必要である。

自己評価・一次評価の傾向



二次評価 評価者 國寄 和幸

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

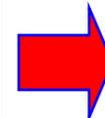
- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

九大研究室の先生が相談窓口になってくれて、専門医につなげていただくケースもあり、町民の方にも良いことなので事業を継続していく。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

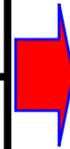
一次評価をやり直し、
 月 日
 までに事務局へ提出すること。



- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会で評価する。
 月 日
 開催予定



- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

事務事業の改善案

手段	
内容	

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

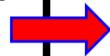
外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

経営者会議の評価

--